

報道関係者各位

令和7年8月29日

第79回全国茶品評会での本市出品茶の入賞について

8月26日（火）～29日（金）までの4日間、奈良市で開催されました「第79回全国茶品評会」において、下記のとおり舞鶴市からの出品茶が入賞するとともに、本市の産地賞第1位の受賞が決定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 産地賞（かぶせ茶の部）

第1位	第2位	第3位
舞鶴市	綾部市	宇治田原町

※本市の産地賞1位は、令和5年度から2年ぶり8回目

2. 審査結果

	順位	受賞者	賞
か ぶ せ 茶	1位	有限会社両丹いきいき ファーム	農林水産大臣賞
	2位	舞鶴茶生産組合薬師口支部 大石 貴文氏	農林水産省農産局長賞
	3位	JA京都やましろ宇治田原町 茶業部会 森口 雅至氏	農林水産省農産局長賞
	4位	舞鶴茶生産組合岡田下支部 永野 市郎氏	公益社団法人日本茶業中央会会長賞
	5位	土成茶園 吉田 三奈美氏	全国茶生産団体連合会会長賞

3. 受賞式 11月29日（土）に「奈良県コンベンションセンター」で開催予定です。



SDGs未来都市

舞鶴市 農林課（担当 課長：濱田 係長：林）

〒625-8555 舞鶴市字北吸1044

TEL:0773-66-1023（携帯090-3037-5561）FAX：0773-62-9891

E-mail:nourin@city.maizuru.lg.jp

○審査部門

かぶせ茶のほか、普通煎茶10kg、普通煎茶4kg、深蒸し煎茶、玉露、てん茶、蒸し製玉緑茶、釜炒り茶の全8部門。

各部門94～110点、全国18都府県から計819点が出品。

かぶせ茶部門には京都府をはじめ三重県、静岡県など全国7府県から108点が出品。

○「かぶせ茶」とは

新芽が2～3枚開き始めたころ、茶園をヨシズやワラで20日間ほど覆い（被覆栽培）、日光をさえぎって育てたお茶が「玉露」になります。最近は、寒冷紗などの化学繊維で覆うことも多くなっています。光を制限して新芽を育てることにより、アミノ酸（テアニン）からカテキンへの生成が抑えられ、渋みが少なく、旨みが豊富な味になります。海苔に似た「覆い香」が特徴的です。

同様に被覆栽培する緑茶として「かぶせ茶（冠茶）」がありますが、かぶせ茶は玉露よりも短い1週間前後の被覆期間です。

